

タッチパネル PC

LT-H0310B シリーズ ユーザーズマニュアル

Logitech

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- ② 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社 PC 専用サポート窓口までご連絡願います。
- ③ 本書に記載されている機種名やソフトウェアのバージョンは本書作成時の情報です。
最新情報については、弊社 PC 専用サポート窓口へお問い合わせください。
- ④ 本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容は、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- ⑤ 本製品に保存したデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。誤操作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故等による製品故障に備え、重要なデータはあらかじめバックアップ（データの複製）をお願いします。
- ⑥ 本製品の仕様はお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
- ⑦ 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- ⑧ 本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関して弊社ではいかなる責任も負いかねます。また弊社では海外使用に関するサービス・サポートは一切行っておりません。
- ⑨ 本製品を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、弊社ではいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

※AMD、AMD Arrow ロゴ、ならびにその組み合わせ、および Geode は Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。

※Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Centrino、Centrino ロゴ、Intel Viiv、Intel Viiv ロゴ、Intel vPro、Intel vPro ロゴ、Celeron、Celeron Inside、Intel Core、Core Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Xeon、Xeon Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

※Microsoft、Microsoft Office、Windows、Windows XP、Windows NT および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※記載の商品名、会社名は各社の商標または登録商標です。改良のため仕様等予告無く変更する場合があります。

目次

1. タブレット各部の名称と役割	5
2. 基本操作	9
3. インストールされているアプリケーションを確認する	14
4. 目的に応じて設定を変更する	15
5. アプリケーションを使用する	25
6. 付録	34

本書について

本マニュアルでは製品の設定接続方法、機能や仕様等についてのご説明をいたします。ご使用前に必ずご一読ください。

■ 本書の対象者について

本マニュアルの対象者は Android タブレットの基本的な操作方法や用語を理解していることを前提としています。顧客の環境や要望に合わせてカスタマイズする際、機能の概要や設定方法を把握する際にご利用ください。

■ マニュアル中の表示について

本機を使用するにあたり役に立つ情報の提供や、ハードウェアの破損、故障の可能性の警告のため、次の「メモ」、「重要」、「注意」の3つの記載が本マニュアルでは使用されています。



メモ

役に立つ情報を記載しています。



重要

知っておいていただきたい重要な情報を記載しています。



注意

ハードウェアの破損、故障の可能性があることや、問題を回避する方法を説明しています。

このタブレットでできること

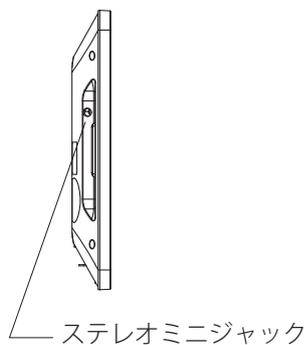
■ このタブレットの特徴、主な用途

- ・ VESA スタンド付きで、卓上、壁掛、組込等さまざまな設置が可能です。
- ・ 有線 LAN、無線 LAN、Bluetooth、USB A コネクタを標準装備しています。
- ・ システムバー非表示設定、スケジュール機能による定刻のシャットダウン・再起動ができます。受付端末やデジタルサイネージ、KIOSK 端末などの業務用途に利用可能です。

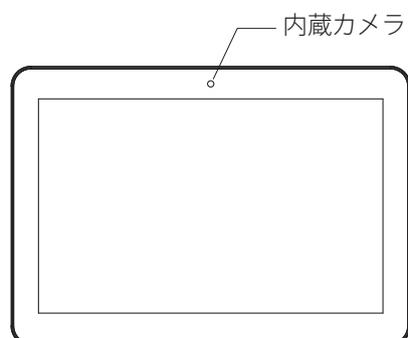
1. タブレット各部の名称と役割

外観仕様

左側面



正面

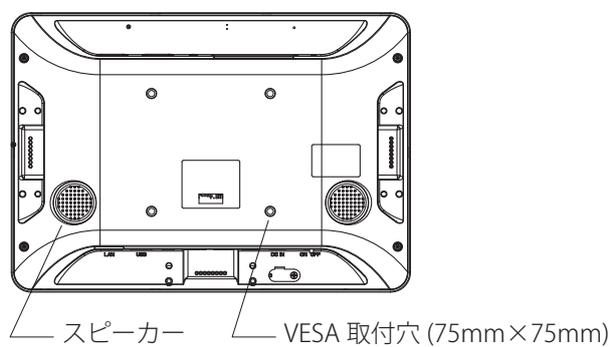


※ LT-H0310B、LT-H0310B/POE は内蔵カメラを搭載していません。

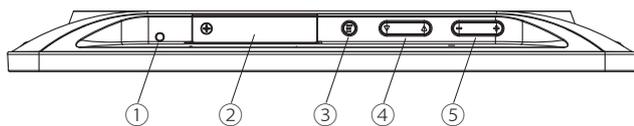
右側面



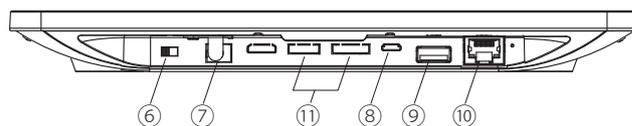
背面



天面



底面

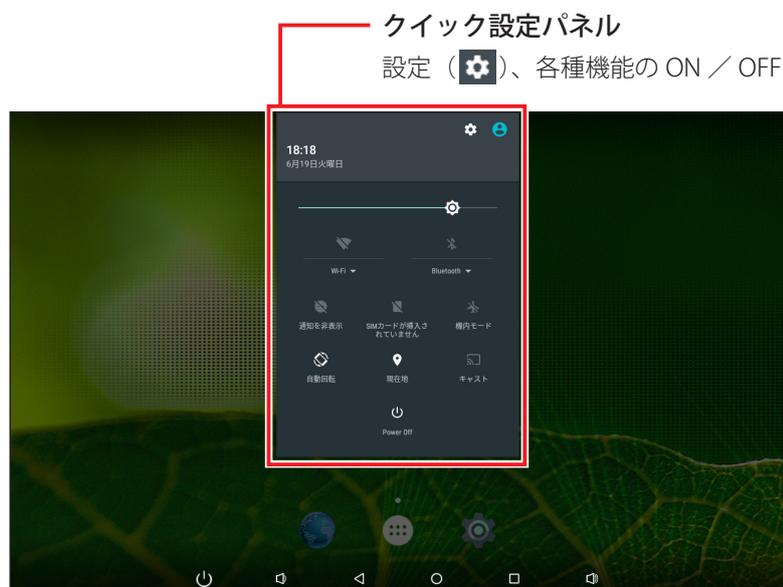


番号	名前	説明
①	電源ランプ	緑点灯：電源 ON、赤点灯：スリープ状態、消灯：電源 OFF を表します
②	SD カードスロット	SD/SDHC（最大 32GB）の SD カードを装着します
③	EXIT ボタン	Exit ボタンは以下の役割を行います <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 秒以下：ESC ボタン ・ 2～5 秒：ENTER ボタン ・ 5 秒以上：シャットダウン
④	上下ボタン	メニュー操作の Up、Down を行います
⑤	ボリュームボタン	音量の調節を行います
⑥	電源スイッチ	製品の電源を ON / OFF します
⑦	電源コネクタ	専用 AC アダプタを接続します
⑧	micro USB コネクタ	USB2.0 準拠、PC 等と接続できます
⑨	USB TypeA コネクタ	USB2.0 準拠、USB メモリ等のデバイスが接続できます
⑩	LAN コネクタ	有線 LAN を接続します
⑪	COM/GPIO コネクタ	本製品は未サポートです

画面の説明

画面の操作に使う、「Status bar」、「Navigation bar」、「クイック設定パネル」について説明します。次に、通知の確認方法を説明します。

「Status bar」、「Navigation bar」、「クイック設定パネル」

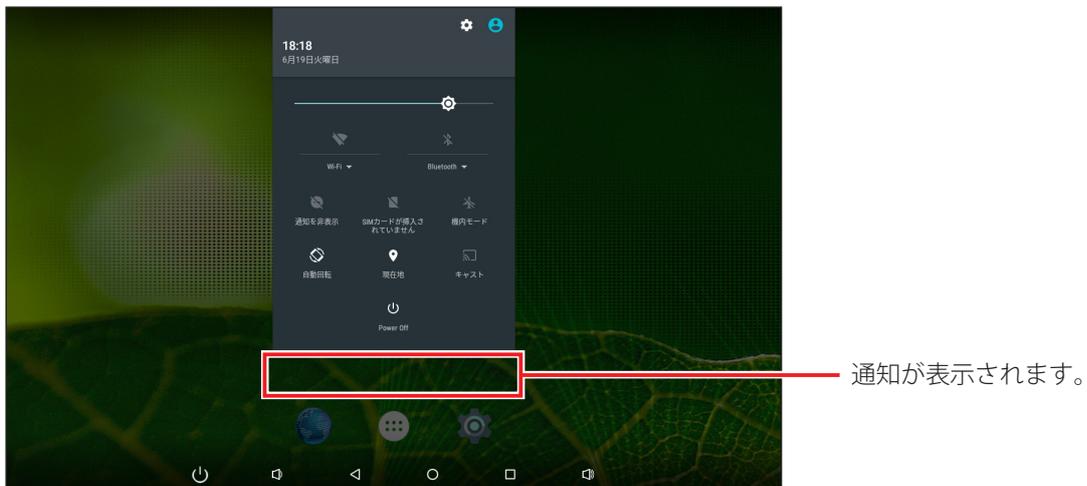


メモ

「Status bar」、「Navigation bar」、「クイック設定パネル」を非表示にする方法は、「Hide Status Bar 機能」(p. 22)を参照してください。

通知を確認する

1. 画面上部を下向きにスライドする
クイック設定パネルが表示されます。
2. クイック設定パネルの下部に表示される「通知」を確認する



通知がない場合は表示されません。



メモ

クイック設定パネルの「通知を非表示」をタップすると、通知が非表示になります。

2. 基本操作

電源の ON / OFF、再起動

本機は専用の AC アダプタと接続することによって動作します。本機の電源の ON / OFF、Reboot（再起動）は次の手順で行います。

電源を入れる【電源 ON】

1. 電源スイッチを ON の位置に切り替える
電源ランプがオレンジから緑色に変化し、起動画面が表示されます。

電源を切る【シャットダウン】

電源を切るには 2 種類の方法があります。

■ 画面操作で電源を切る場合

1. Status bar の「電源ボタン」をタップする
メッセージウインドウが表示されます。
2. 「電源を切る」をタップする



シャットダウンが実行され、画面と電源ランプが消灯します。

3. 電源スイッチを OFF の位置に切り替える

■ EXIT ボタンで電源を切る場合

1. EXIT ボタンを 5 秒以上長押しする
メッセージウインドウが表示されます。
2. 「電源を切る」をタップする



シャットダウンが実行され、画面と電源ランプが消灯します。

3. 電源スイッチを OFF の位置に切り替える

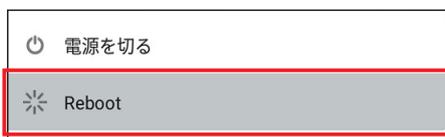


注意

シャットダウンが完了する前に本機からアダプタを抜かないでください。故障する恐れがあります。

再起動する【Reboot】

1. Status bar の「電源ボタン」をタップする
メッセージウインドウが表示されます。
2. 「Reboot」をタップする



メッセージウインドウが表示されます。

3. 「OK」をタップする



再起動が実行されます。画面が暗くなった後ですぐに起動画面が表示されます。



注意

再起動実行中に本機からアダプタを抜かないでください。故障する恐れがあります。

出荷時の状態に戻す

内部ストレージの全データを消去し、出荷時の状態にリセットします。

タブレットのリセット【データの初期化】



注意

Google アカウント、システムやアプリのデータと設定、ダウンロードしたアプリ、音楽、画像、他のユーザーデータを含む内部ストレージの全データが消去されます。バックアップが必要なデータはあらかじめ USB デバイスや SD カードに保存してください。

1. 「設定」をタップする
2. 「バックアップとリセット」をタップする
3. 「データの初期化」をタップする
4. 「タブレットをリセット」をタップする



5. 「すべて消去」をタップ



出荷時設定にリセットされ、再起動します。

タブレットのリセット【データの初期化】

端末の設定アプリを開くことができない場合は、電源スイッチとボリュームボタンを使用して出荷時の設定にリセットすることができます。

1. 本体天面のボリュームボタン (+) を押しながら電源スイッチを ON に切り替え、本機を起動する
10 秒程度長押しすると Android Recovery の画面が表示されます。
2. 「Wipe data/factory reset」を選択した状態で EXIT ボタンを 3 秒程度長押しする

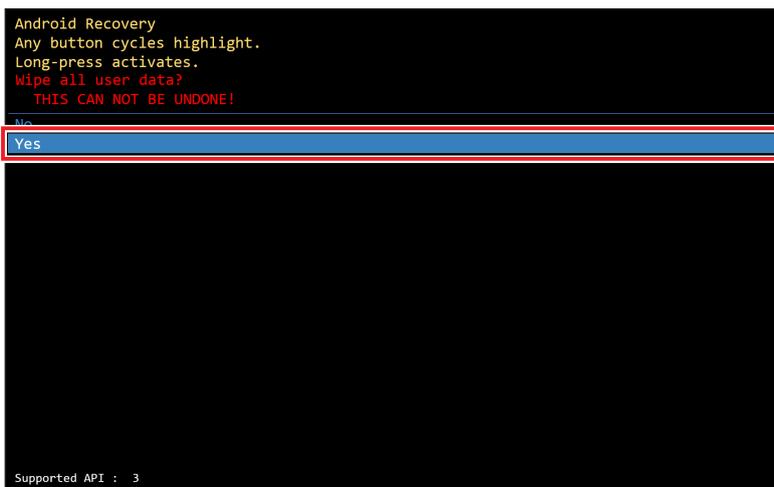


メモ

本体天面のどのボタンを押しても選択箇所を移動できます。

メッセージ画面が表示されます。

3. 「Yes」を選択した状態で EXIT ボタンを 3 秒程度長押しする



再び Android Recovery の画面が表示されます。

4. 「Reboot system now」を選択した状態で EXIT ボタンを 3 秒程度長押しする

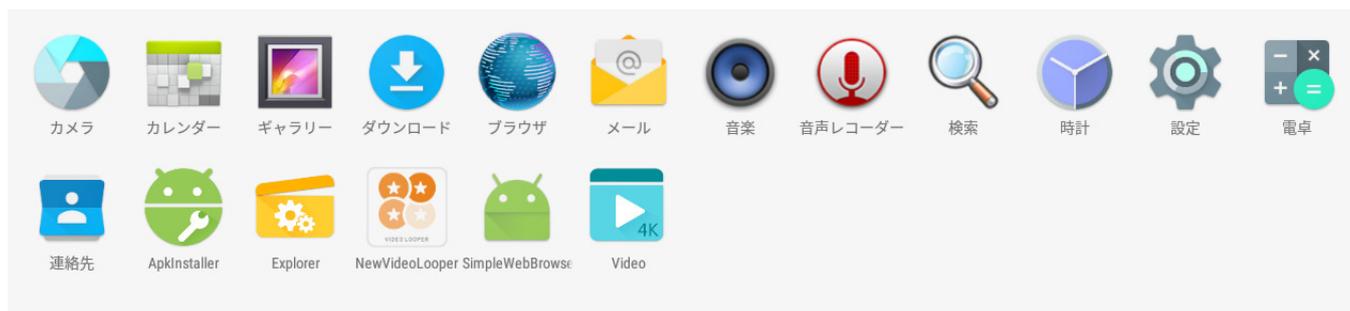
```
Android Recovery
Any button cycles highlight.
Long-press activates.
Reboot system now
Reboot to bootloader
Apply update from ADB
Apply update from SD card
Wipe data/factory reset
Wipe cache partition
Mount / system
View recovery logs
Power off

Supported API : 3
-- Wiping data
Formatting /data...
Formatting /cache...
Data wipe complete.
```

出荷時設定にリセットされ、再起動します。

3. インストールされているアプリケーションを確認する

本製品は Android6.0.1 を搭載しています。次のアプリケーションが出荷時にインストールされています。



分類	ソフトウェア名称	バージョン	概要	参照
標準 アプリ	カメラ	2.0.002	静止画や動画を撮影します	-
	カレンダー	6.0.1	カレンダーを利用して、スケジュール管理ができます	-
	ギャラリー	1.1.40032-20140424	静止画や動画の閲覧／整理ができます	-
	ダウンロード	6.0.1	ダウンロードしたファイルを表示します	-
	ブラウザ	6.0.1	ブラウザを利用してウェブページを閲覧できます	-
	メール	6.0.1	電子メールを送受信します	-
	音楽	6.0.1	音声データを再生します	-
	音声レコーダー	6.0.1	音声の録音・再生ができます	-
	検索	6.0.1	ウェブ、端末内の検索をします	-
	時計	4.1.0	日時表示、及び、アラームの設定ができます	-
	設定	6.0.1	端末の各種設定を行います	p. 15 ~ 24
	電卓	6.0.1	数値演算、関数演算ができます	-
	連絡先	6.0.1	電話番号、メールアドレス等を管理します	-
追加 アプリ	ApkInstaller	20160330_6.0	APK ファイルのインストールができます	p. 25
	Explorer	4.1.6_20160804	ファイル管理機能を提供します	-
	Video	2.2-20160727-17.27-6.0	簡単な動画編集を行います	-
	SimpleWebBrowser	1.8.9	Web ブラウザを全画面で表示します	p. 28
	NewVideoLooper	v2.2.2d1for6.0	動画再生を全画面で表示します	p. 31

4. 目的に応じて設定を変更する

スリープ状態から復帰する方法を設定する

スリープ状態から復帰する方法を選択できます。設定は次の手順で行います。

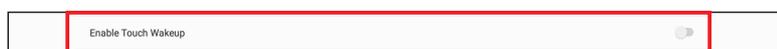
スリープ状態から復帰する方法を選択する



メモ

出荷時のデフォルト設定では本機天面の Exit ボタンでスリープモードから復帰します。

1. 「設定」をタップする
2. 「ディスプレイ」をタップする
3. 「Enable Touch Wakeup」をタップする



切り替えバーがスライドし、設定が変わります。

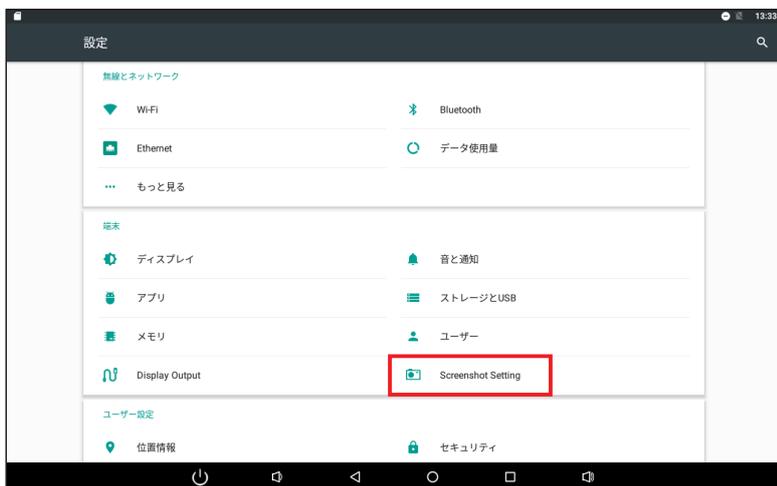
切り替えバー	バーの色	復帰する方法
	緑	画面タッチで復帰
	グレー	Exit ボタンで復帰

画面をキャプチャする【Screenshot 設定】

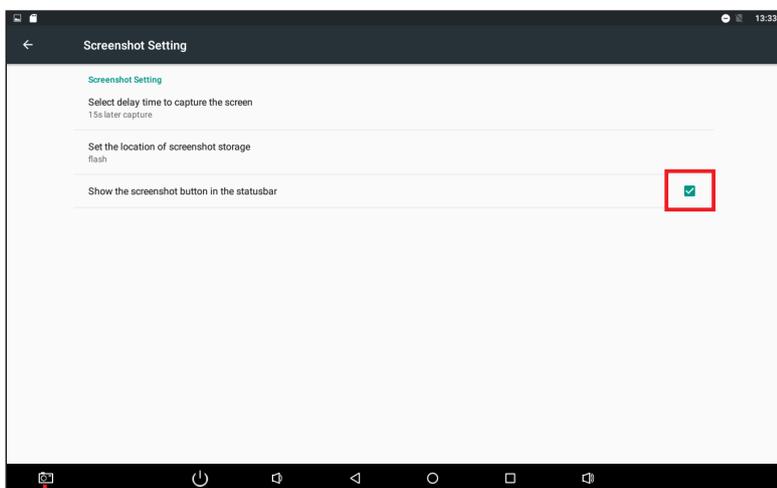
「Screenshot 設定」を使うとタブレットの画面領域全体を画像として保存できます。「Screenshot 設定」を有効にするには、次の手順で設定します。

「Screenshot 設定」を有効にする

1. 「設定」をタップする
2. 「Screenshot Setting」をタップする



3. 「Show the screenshot button in the statusbar」のチェックボックスをタップする
画面の左下にボタン (📷) が表示されます。



📷 Screenshot ボタン

画面の左下のボタン (📷) をタップすると、画面領域全体が PNG 形式で保存されます。

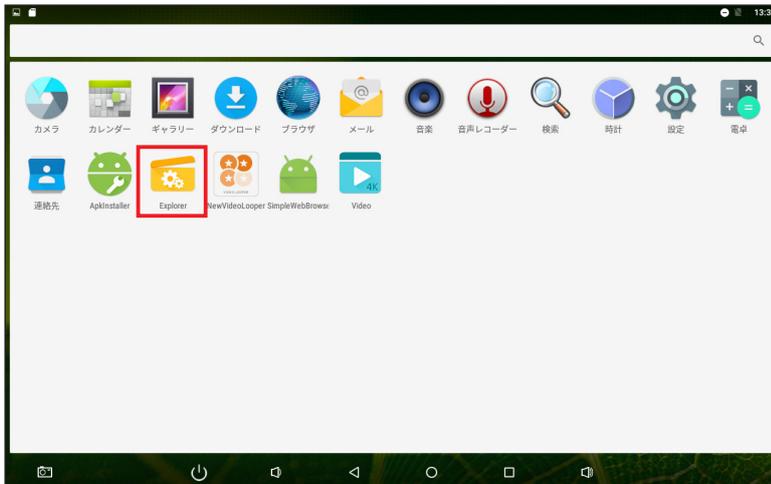


メモ

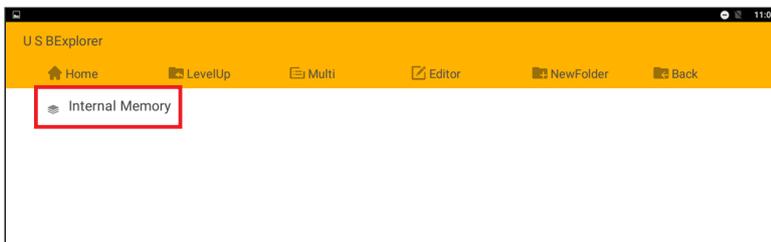
「Screenshot 設定」を無効にするには、「Show the screenshot button in the statusbar」のチェックをはずしてください。

保存したキャプチャ画像を確認する

1. ランチャーアイコンをタップする
ランチャー画面が表示されます。
2. 「Explorer」をタップする



3. 「Internal Memory」フォルダをタップする



4. 「Screenshots」フォルダをタップする

保存したキャプチャ画像の一覧が表示されます。



メモ

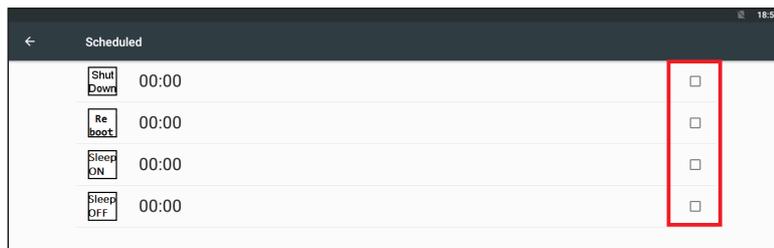
- ・ データは「/storage/emulated/0/Screenshots/」に保存されます。
- ・ 画像データは「Screenshot_yyyymmdd (年月日)_hhmmss (時分秒).png」の名前で保存されます。

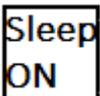
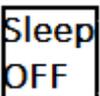
時刻を指定して本機をコントロールする【Schedule 機能】

指定した時刻に本機をシャットダウン、再起動、スリープモードの ON / OFF させることができます。時刻や繰り返しの設定は次の手順で行います。

動作を選択する【Schedule 機能】

1. 「設定」をタップする
2. 「Scheduled」をタップする
3. 設定したい動作のチェックボックスをタップする

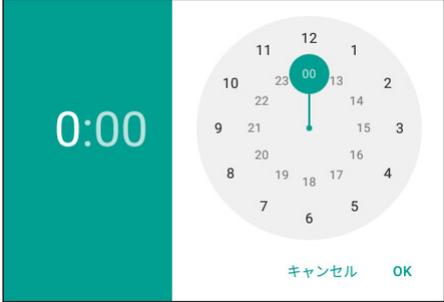


アイコン	概要
	指定した時刻にシャットダウンします
	指定した時刻に再起動します
	指定した時刻にスリープモードに切り替わります
	指定した時刻にスリープモードから復帰します

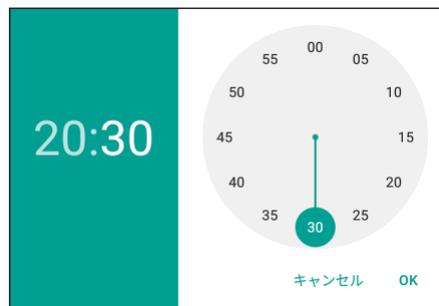
動作の時刻を設定する【Time】

1. 「Time」 をタップする
2. 設定したい時刻をタップする

午前の場合は円の外側（1～12）、午後の場合は円の内側（00～23）の数字をタップします。

設定画面	設定
	時（1～12、00～23）
	分（00～59）

たとえば、20:30 に設定したときは次のようになります。



3. 「OK」 をタップする



注意

「Sleep ON」と「Sleep OFF」を同時刻に設定することはできません。エラーメッセージが表示されますので、時刻の設定をやり直してください。



メモ

「Sleep OFF」で設定した時刻よりも前にスリープ状態から復帰するには EXIT ボタンを押します。画面タッチで復帰する方法は、「スリープ状態から復帰する方法を設定する」(p. 15) を参照してください。

動作の繰り返しを設定する【Repeat】

1. 「Repeat」をタップする
2. 動作を繰り返す曜日を選択し、「OK」をタップする
複数の曜日を選択することができます。

Repeat

- 月曜日
- 火曜日
- 水曜日
- 木曜日
- 金曜日
- 土曜日
- 日曜日

キャンセル OK

曜日を選択していない場合は「Never」と表示されます。

3. 画面右上の「完了」をタップする

時刻と繰り返しの設定をリセットする

1. 画面右上の「REVERT」をタップする

Set Shutdown Clock

REVERT 完了

Time
20:30

Repeat
日曜日

設定されていた動作と時刻の設定がリセットされます。

Set Shutdown Clock

REVERT 完了

Time
00:00

Repeat
Never

ユーザーのボタン操作を無効にする【Physical Button Manager 設定】

「Physical Button Manager 設定」を無効にすると、本機天面の EXIT ボタン、上下ボタン、ボリュームボタンの操作を無効にできます。「Physical Button Manager 設定」を無効にするには次の手順で設定します。

「Physical Button Manager 設定」を無効にする

1. 「設定」をタップする
2. 「Physical Button Manager」をタップする



3. 「Enable Physical Buttons」をタップする



切り替えバーが左にスライドし、「Physical Button Manager 設定」が無効になります。

切り替えバー	バーの色	Physical Button Manager 設定
	グレー	無効（ボタン操作無効）
	緑	有効（ボタン操作有効）

フルスクリーンモードを有効にする【Hide Status Bar 機能】

「Hide Status Bar 機能」を有効にすると、システムバー（Status bar、Navigation bar、クイック設定パネル）が非表示になり、フルスクリーンモードになります。「Hide Status Bar 機能」を有効にするには、次の手順で設定します。

「Hide Status Bar 機能」を有効にする

1. 「設定」をタップする
2. 「ディスプレイ」をタップする



3. 「Hide Status Bar」をタップする



切り替えバーが右にスライドし、「Hide Status Bar 機能」が有効になります。

切り替えバー	バーの色	Hide Status Bar 機能
	緑	有効（システムバー非表示）
	グレー	無効（システムバー表示）



メモ

- ・「Hide Status Bar 機能」が有効のときは EXIT ボタンを押して前の画面に戻ります。
- ・「Return to desktop」をタップするとホーム画面に戻ります。



画面の向き（縦画面・横画面）を固定する【画面固定の設定】

設定によって、画面の向きを縦画面・横画面に固定することができます。切り替えは次の手順で設定します。

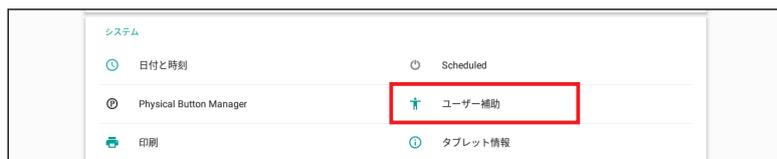
画面の向き（縦画面・横画面）を固定する



メモ

出荷時のデフォルト設定では本機の傾きに合わせて画面が自動回転します。

1. 「設定」をタップする
2. 「ユーザー補助」をタップする



3. 「画面の自動回転」をタップする



切り替えバーが左にスライドし、画面の自動回転が固定（ロック）されます。

切り替えバー	バーの色	画面の自動回転
	グレー	画面固定
	緑	自動回転

画面の自動回転が固定（ロック）された状態では、本機を傾けても画面は回転しません。

固定したときの画面の向きを設定する



メモ

出荷時のデフォルト設定は「横画面（Landscape）」です。

1. 「Set Screen Orientation」をタップする



Set Screen Orientation メニューが表示されます。

2. 固定したい画面の向きを指定する

Set Screen Orientation

Landscape

Portrait CW

Portrait CCW

キャンセル

項目	画面の向き
Landscape	横画面
Portrait CW	縦画面（右回転）
Portrait CCW	縦画面（左回転）

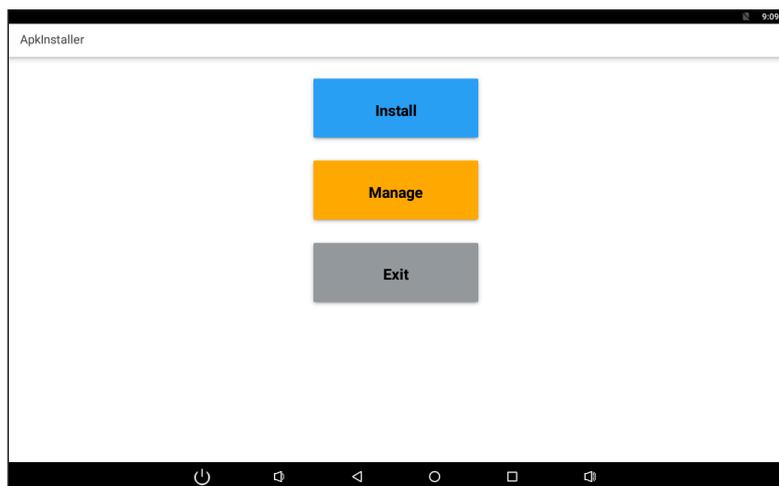
5. アプリケーションを使用する

アプリケーションを追加する

USB メモリまたは SD カード経由でアプリケーションを追加します。

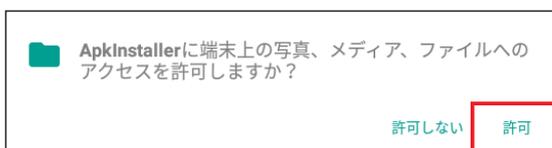
USB メモリまたは SD カードに保存したアプリケーションを追加する

1. ランチャーアイコンをタップする
2. 「ApkInstaller」をタップする
ApkInstaller アプリが起動します。

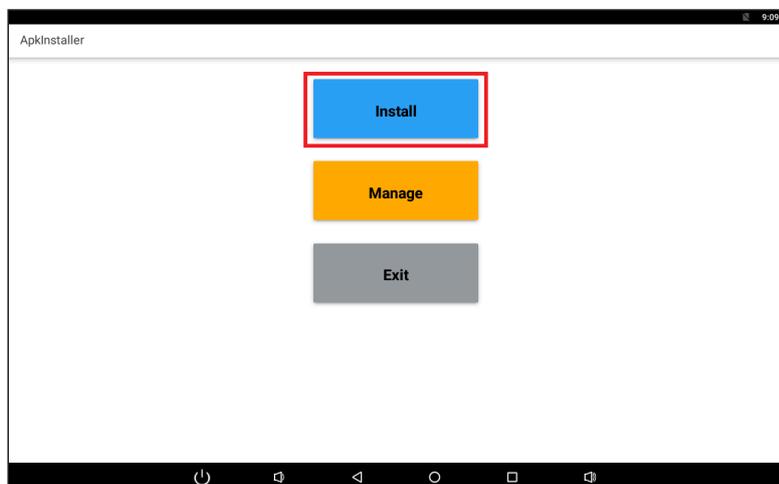


メモ

次のメッセージが表示された場合は「許可」をタップしてください。



3. 「Install」をタップする

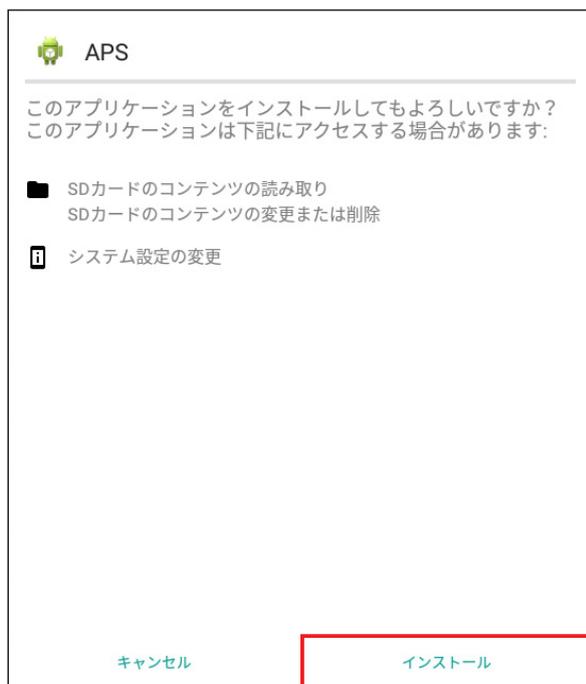


4. アプリケーションのデータ（.apk形式）の格納場所をタップする
5. インストールするアプリケーションをタップする



メッセージ画面が表示されます。

6. 「インストール」をタップする



アプリケーションが追加されます。

7. 「完了」または「開く」をタップする



「開く」をタップするとそのまま追加したアプリケーションが起動します。



Web ブラウザを全画面表示する【SimpleWebBrowser】

「SimpleWebBrowser」は Web ブラウザを全画面で表示するアプリケーションです。表示する URL を指定して、電源 ON (OS の起動) と同時に Web ブラウザを表示できます。

「SimpleWebBrowser」の設定

1. ランチャーアイコンをタップする
2. 「SimpleWebBrowser」をタップする



メモ

出荷時はデフォルトで次のページが表示されるように設定されています。

<https://pc.logitech.co.jp/>

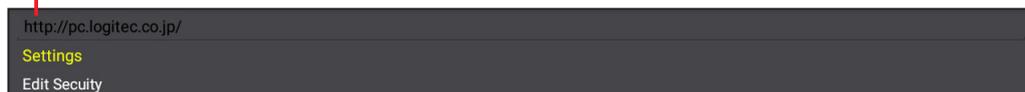
3. ディスプレイ左上の角を 8 秒以上長押しする



重要

ディスプレイに対して垂直に力が加わるように長押ししてください。センサーが正しく反応しない場合があります。

URL 入力フォーム



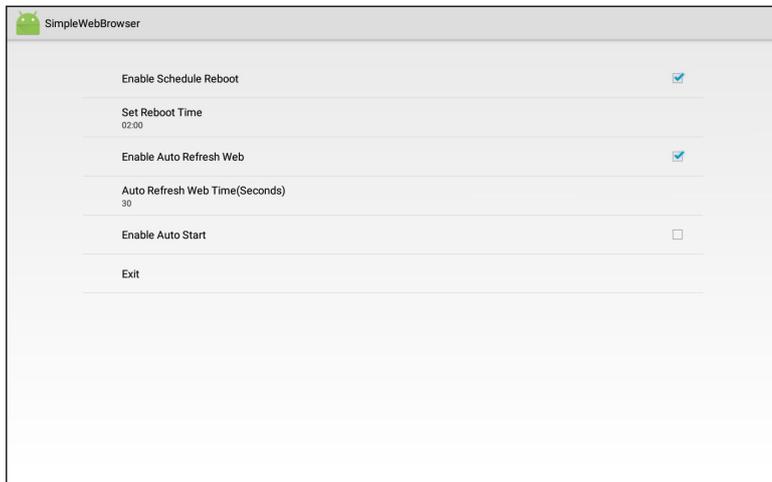
URL 入力フォーム、「Settings」、「Edit Security」が表示されます。

項目	概要
URL 入力フォーム	Web ブラウザを立ち上げたときに表示したい Web サイトの URL を設定します
Settings	SimpleWebBrowser の各種設定を行います
Edit Security	SimpleWebBrowser の各種設定を行うためのパスワードを管理します

■ URL の指定

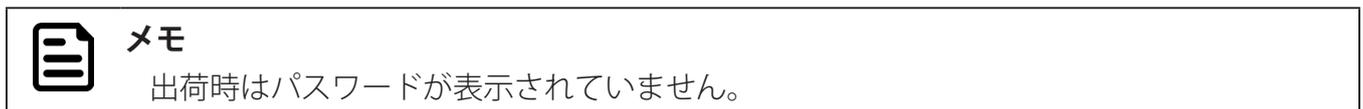
Web ブラウザを立ち上げたときに表示したい Web サイトの URL をフォームに入力します。

■ Settings



項目	概要	デフォルト
Enable Schedule Time	指定した時刻に再起動します	有効
Set Reboot Time	再起動する時刻を設定します	02 :00
Auto Refresh Time(Seconds)	自動更新する時間を秒単位で指定します	30
Enable Auto Start	電源 ON (OS 起動) と同時に、Web ブラウザを表示します	有効
Exit	Web ブラウザのページに戻ります	-

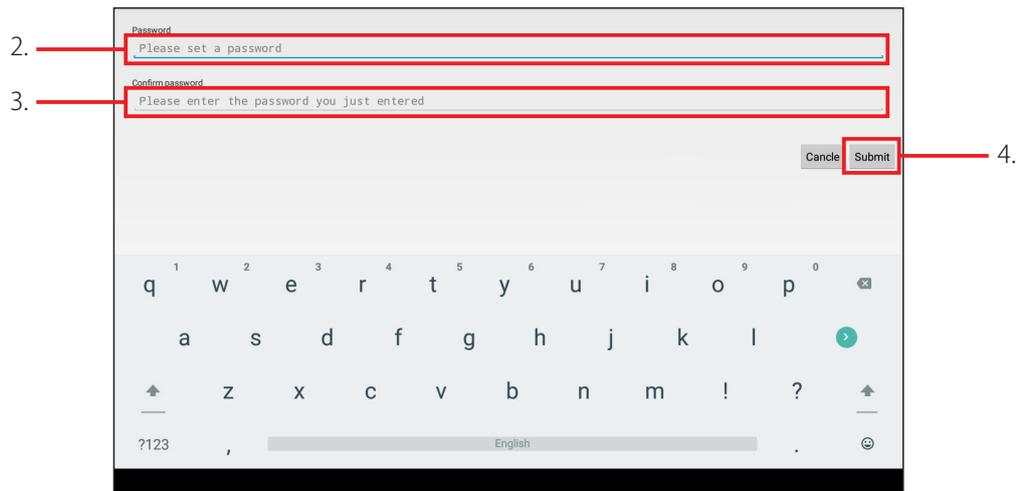
■ Edit Security



1. 「Password」をタップする



2. 設定したいパスワードを入力する
3. 確認のためにもう一度同じパスワードを入力する



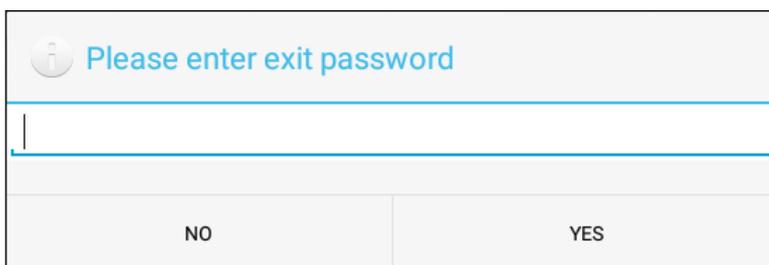
4. 「Submit」をタップする

SimpleWebBrowser の各種設定を行うためのパスワードが登録されます。



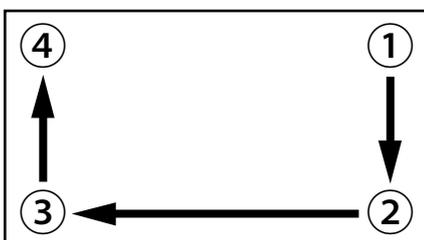
メモ

「SimpleWebBrowser」の設定を行うとき・アプリを終了するときパスワードの入力が求められます。



SimpleWebBrowser を終了する

SimpleWebBrowser を終了するとき、画面を下図の順にスワイプします。それぞれ画面の角に沿ってゆっくりスワイプしてください。



メモ

SimpleWebBrowser を起動すると、自動的に「Hide Status Bar 機能」(p. 22) が有効になり、システムバー (Status bar、Navigation bar、クイック設定パネル) が非表示になります。前画面に戻るには EXIT ボタンを押します。

動画コンテンツを全画面で連続再生する【NewVideoLooper】

「NewVideoLooper」は動画コンテンツもしくは画像ファイルを全画面で連続再生するためのアプリケーションです。SDカードに動画コンテンツもしくは画像ファイルをコピーすることで本機の起動と同時に再生させることができます。

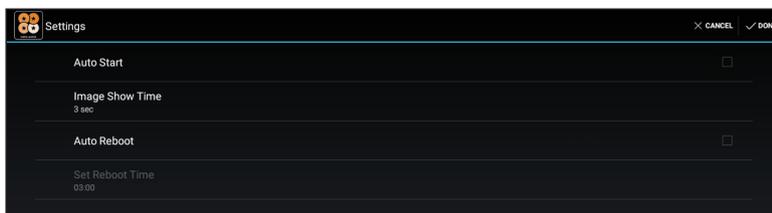
「NewVideoLooper」の設定の準備

1. SDカードのルートディレクトリに「CONTENT」フォルダを作成する
2. 「CONTENT」フォルダに動画ファイルもしくは画像ファイルをコピーする
3. SDカードを本体に装着する

「NewVideoLooper」の設定

1. ランチャーアイコンをタップする
2. 「NewVideoLooper」をタップする

設定画面が表示されます。

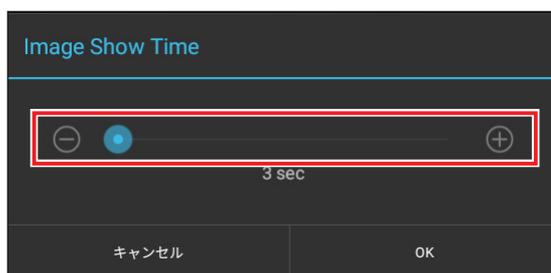


項目	概要	デフォルト
Auto Start	電源 ON (OS 起動) と同時に動画再生を開始します	無効
Image Show Time	静止画像の表示時間を設定します	3 sec
Auto Reboot	定時刻に本体を再起動します	無効
Set Reboot Time	再起動する時刻を設定します	無効



メモ

「Image Show Time」で設定できる値は 3 秒～ 120 秒です。



3. 設定画面右上の **✓ DONE** をタップする

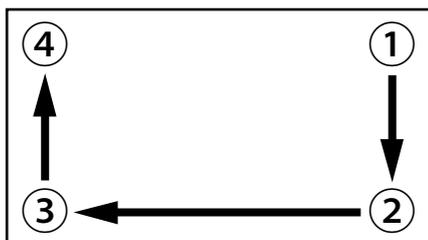
CONTENT フォルダのコンテンツが全画面で再生されます。



動画コンテンツ再生イメージ

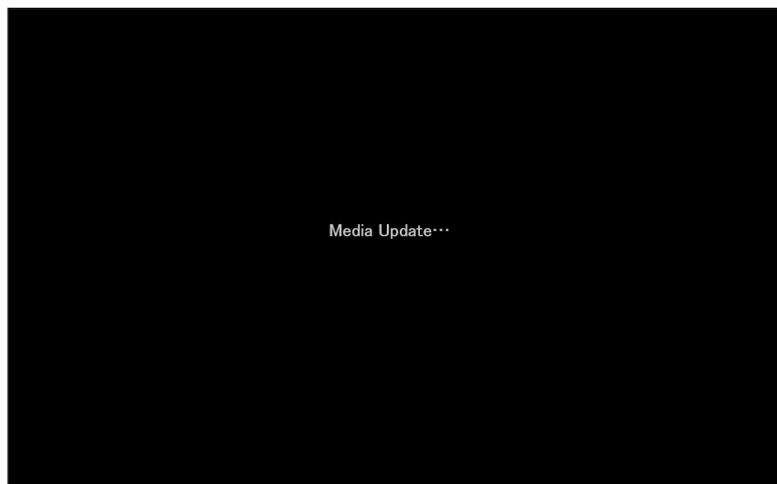
NewVideoLooper を終了する

NewVideoLooper を終了するときは、画面を下の図の順にスワイプします。それぞれ画面の角に沿ってゆっくりスワイプしてください。

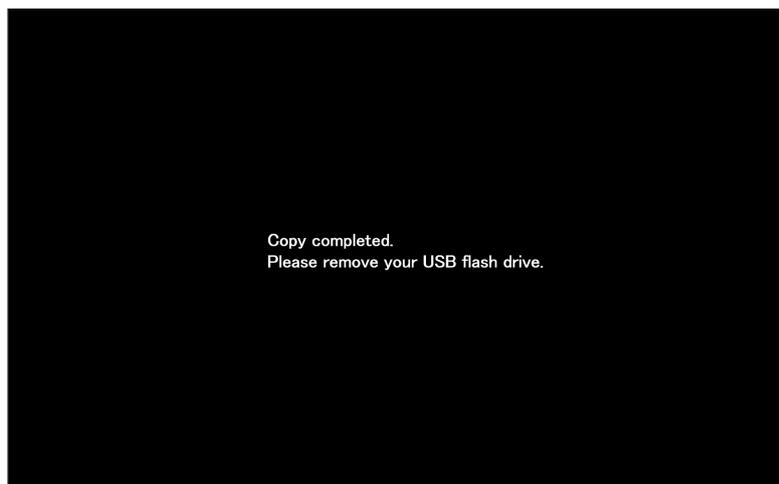


動画コンテンツを更新する

1. "updatemedia=yes" を記述したテキストファイル「userinfo.txt」を作成する
2. USB メモリのルートディレクトリに「userinfo.txt」と最新の動画ファイルまたは画像ファイルをコピーする
3. USB メモ리를本機に装着し、「NewVideoLooper」を起動する
USB メモリに保存したファイルがカードにコピーされます。



動画ファイルまたは画像ファイルの更新が完了します。



4. USB メモリを外す

6. 付録

製品仕様

項目		LT-H0310B	LT-H0310B/CAM	LT-H0310B/POE	LT-H0310B/CP
ディスプレイ	画面サイズ	10.1 型			
	解像度	WXGA (1280 × 800)			
	輝度	300cd/m ²			
	視野角	左右各 80°、上下各 80°			
	タッチパネル	静電容量方式 5 点マルチタッチ			
OS		Android 6.0.1			
CPU		Rockchip RK3288 (Quad Core Max Frequency 1.6GHz)			
メインメモリ		2GB SDRAM			
ストレージ容量		8GB eMMC 搭載			
インターフェース	USB	USB2.0 (Type-A) × 1			
		USB2.0 (micro-B) × 1 OTG 対応			
	HDMI	-			
	サウンド関連	ヘッドフォン/ヘッドフォンマイク ジャック × 1			
通信機能	シリアル	-			
	有線 LAN	10/100/1000Mbps (RJ45 × 1)			
	無線 LAN	IEEE802.11 a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz)			
	Bluetooth	Bluetooth 4.2 (Class2)			
メモリーカードスロット		SD/SDHC カードスロット × 1 (最大 32GB)			
内蔵カメラ		-	1600x1200 (1.9M) pixel	-	1600x1200 (1.9M) pixel
内蔵マイク		コンデンサマイク × 1			
センサー		加速度センサー			
内蔵バッテリー		- (非搭載)			
電源 (AC アダプタ)	入力	AC100-240V 50/60Hz			
	出力	DC12V 2A			
	PoE 機能	なし			あり
消費電力		10.5W			
動作環境	動作時	温度：0°C ~40°C、湿度：20%~70%			
	非動作時	温度：-10°C ~50°C、湿度：10%~90%			
VESA 取付寸法		75 × 75mm			
外形寸法 (本体のみ)		252.1 × 177.8 × 24.5mm			
質量 (本体のみ)		600g			
付属品		AC アダプタ (ケーブル長 3m)			

